

作成年月日： 8. 1. 6

<表紙含む 14枚>

令和8年度 熊本駐屯地で使用する電気

(再エネ100%)

件 名	令和8年度 熊本駐屯地で使用する電気				
図 名	表 紙				
総務部長	管理課長	営繕班長	施設専門官	電気係	作成者
					
自衛隊熊本病院 総務部管理課					

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 令和8年度熊本駐屯地で使用する電気
- (2) 需要場所 陸上自衛隊熊本駐屯地
熊本県熊本市東区東本町15-1
- (3) 業種および用途 官公署（国家事務）

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

- ア 供給電気方式 交流3相3線式
- イ 供給電圧（標準電圧） 6,600V
- ウ 計量電圧（標準電圧） 6,600V
- エ 標準周波数 60Hz
- オ 受電方式 1回線受電方式

(2) 契約電力、予定電力使用量

- ア 契約電力 299kw
- イ 予定使用電力量 1,028,000kwh
(月別予定電力使用量は4ページ参照)
- ウ 令和6年度月別最大需要電力及び最大日負荷曲線
(5・6ページ参照)
- エ 令和5年度月別最大需要電力及び最大日負荷曲線
(7・8ページ参照)

(4) 使用期間

- 自 令和8年4月1日 午前0時
- 至 令和9年3月31日 午後12時

(5) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電力は再生可能エネルギー比率100%とすること。

また、供給する電力量に占める再生可能エネルギー比率について確認できる資料を書面で提出すること。

参照：別紙第1「RE100 technical criteria」の概要

<http://www.there100.org/teshcnical-guidancewo>

参照：別紙第2 特定電源割当証明書

(5) 電力量の検針

- ア 自動検針装置 有
- イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
- ウ 計量器の構成 変成器付 複合計器（時間帯別・普通級）
- 会 社 名 : 株式会社 キューキ
- 型 式 : KM3E9-R形
- 計 器 定 数 : 1,000pulse/kws 1,000pulse/kvars
- パルス定数 : 50,000pulse/kWh

(6) 需給地点

需給場所における自衛隊熊本駐屯地の需要家の敷設した構内1号柱の高圧気中開閉器の電源側接続点。

(7) 電気工作物の財産分界点

上記需給地点に同じ。

(但し計量地点における計量装置は九州地区の一般電気事業所の所有する装置とする。)

(8) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ。

3 その他

- (1) 非常用自家発電機（500kVA）1台を有している。
- (2) 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は、100%を保持する予定である。
- (3) 力率変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、供給者の定める条件（託送）による。
- (4) 燃料調整費及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
- (5) 請負者は供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料を、書面（別紙第2）で半期ごと提出すること。
- (7) 二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、グリーン電力証明書の譲渡に関し別紙第3に掲げる条件を満たし、別紙第4、別紙第5を提出すること。

参照：別紙第3 二酸化炭素排出計数、環境への負荷低減に関する取組の状況に関する条件

別紙第4 適合証明書

別紙第5 特定電源割当計画書

- (7) その他、この仕様書に定めのない事項については、甲乙協議の上、決定するものとする。

令和 8 年度 総使用電力量計画表

(令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日までの期間)

	契約電力	総使用量	備考
	(KW)	(KWh)	
4 月	299	64,000	
5 月	299	71,000	
6 月	299	77,000	
1 四計		212,000	
7 月	299	115,000	
8 月	299	120,000	
9 月	299	115,000	
2 四計		350,000	
1 0 月	299	82,000	
1 1 月	299	68,000	
1 2 月	299	84,000	
3 四計		234,000	
1 月	299	87,000	
2 月	299	73,000	
3 月	299	72,000	
4 四計		232,000	
計		1,028,000	

- ・夏 季：毎年 7 月 1 日から 9 月 3 0 日までの期間。
- ・その他季：毎年 4 月 1 日から 6 月 3 0 日、1 0 月 1 日～3 月 3 1 日。

積算内訳書

<業務用電力A>

区分	契約電力 kw (A)	基本料金				月使用量 (kwh)	電力量料金				消費者物価指数 (%) (3)	月額計 (税込) (円) (1)+(2)×(3)	
		単価 (円/kw) (B)	力率修正前 (円) (A*B)	力率修正額 (円) (C)	月額(円) (A)*(B)-(C) (1)		季時別等	単価 (円/kwh)	使用量 (kwh)	月額 (円) (2)			
4月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	64,000	夏季 その他季	15.85 14.92		64,000	0.00 954,880.00	121	1,814,355
5月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	71,000	夏季 その他季	15.85 14.92		71,000	0.00 1,059,320.00	121	1,940,728
6月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	77,000	夏季 その他季	15.85 14.92		77,000	0.00 1,148,840.00	121	2,049,047
7月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	115,000	夏季 その他季	15.85 14.92		115,000	1,822,750.00 0.00	121	2,817,131
8月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	120,000	夏季 その他季	15.85 14.92		120,000	1,902,000.00 0.00	121	2,960,370
9月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	115,000	夏季 その他季	15.85 14.92		115,000	1,822,750.00 0.00	121	2,864,478
10月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	82,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,223,440.00	121	2,103,952
11月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	68,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,014,560.00	121	1,886,568
12月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	84,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,253,280.00	121	2,175,419
1月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	87,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,298,040.00	121	2,229,579
2月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	73,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,089,160.00	121	1,976,834
3月	299	2,143	640,691	-96,104	544,588	72,000	夏季 その他季	15.85 14.92			0.00 1,074,240.00	121	1,958,781
計						1,028,000					15,663,260.00		26,777,242

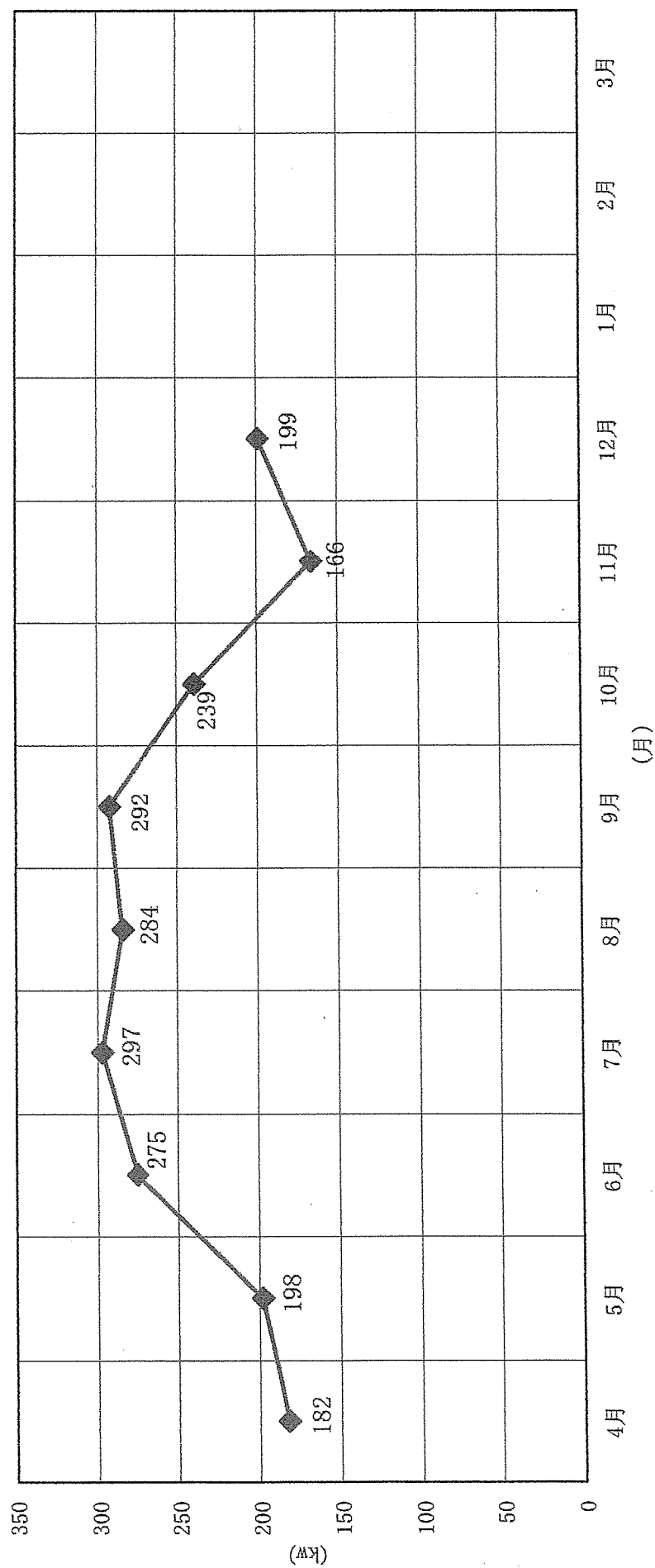
自衛隊熊本病院が揭示する契約電力及び予定使用電力量に対する総価(年間の予定電力量料金)

26,777,242 (税込)

1,028,000 kWh

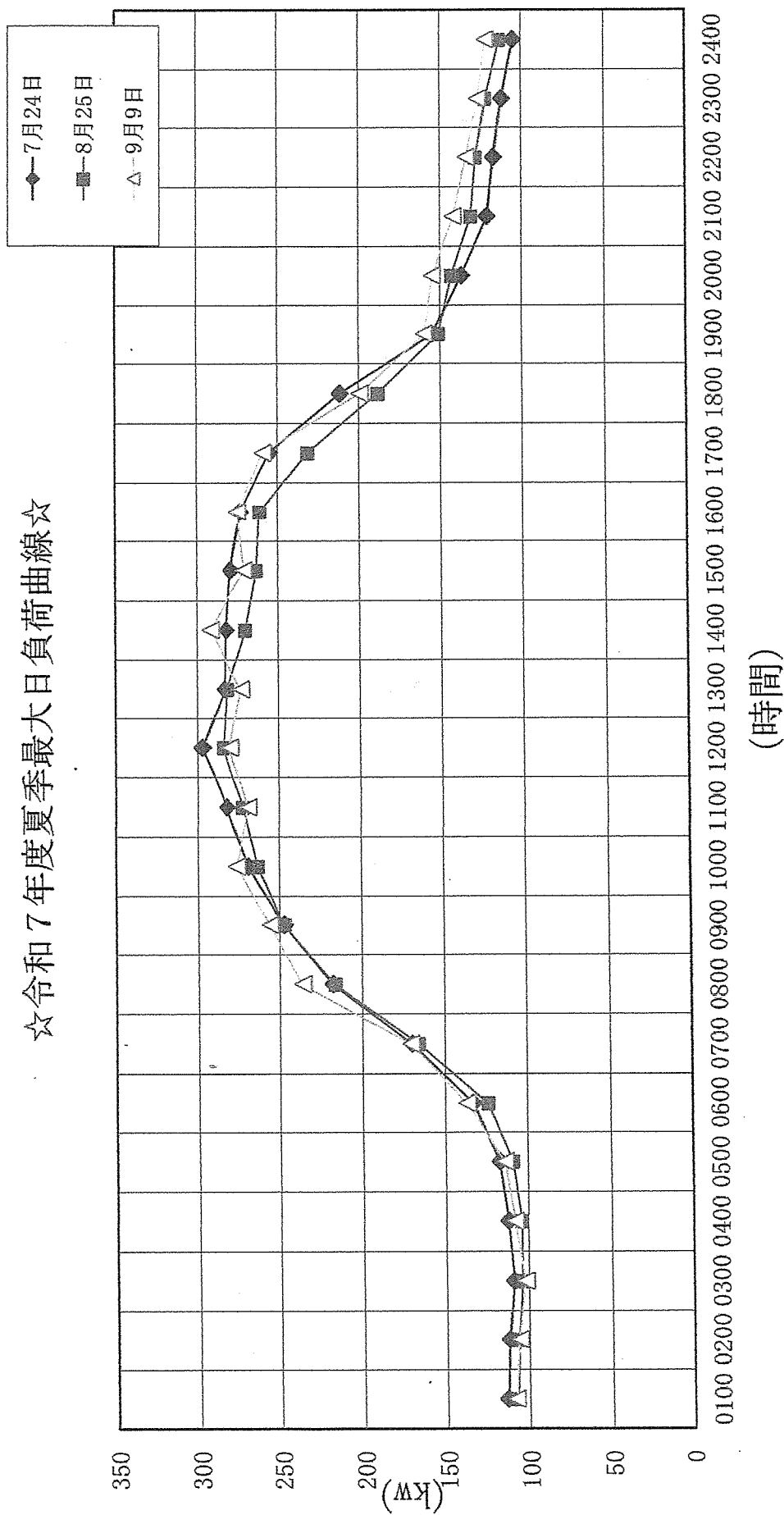
24,342,948 (税抜)

☆令和7年度月別最大需要電力曲線☆



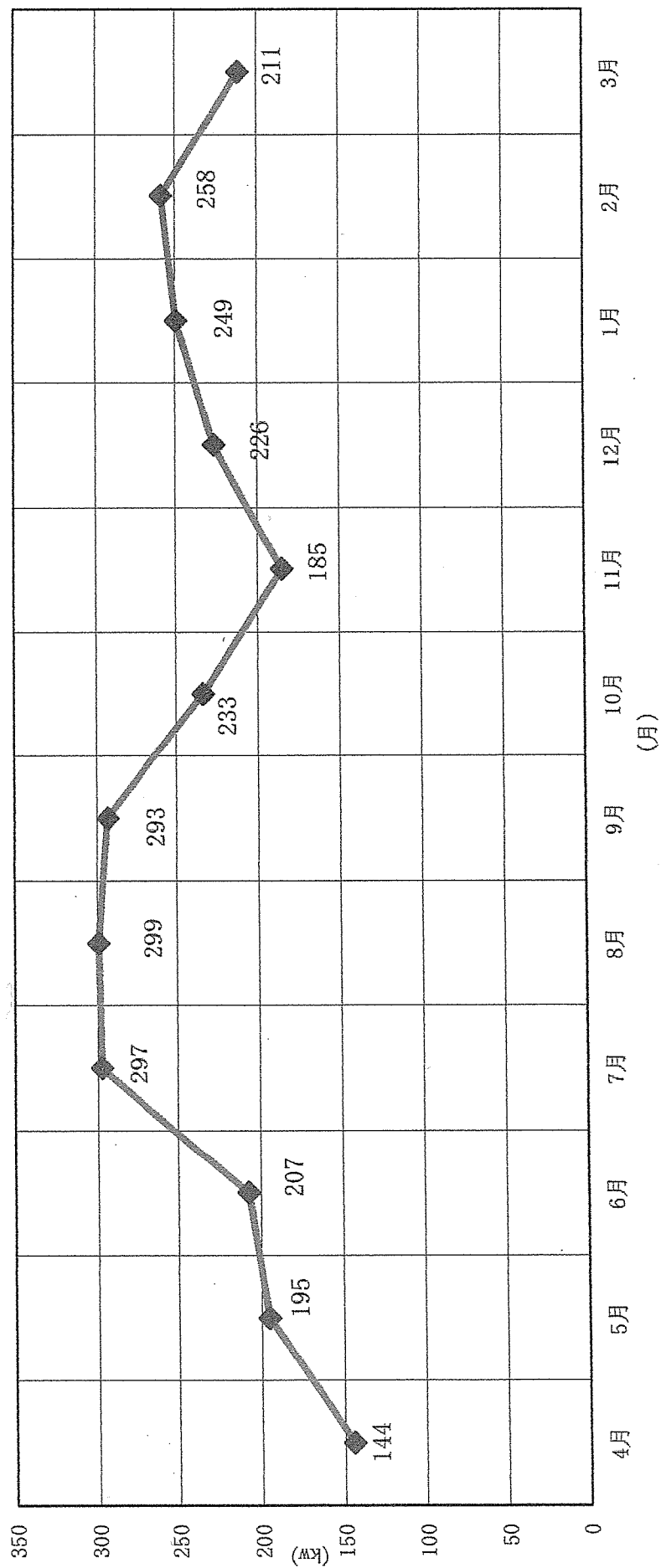
令和7年度												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最大需用電力 (kW)	182	198	275	297	284	292	239	166	199			

☆令和7年度夏季最大日負荷曲線☆



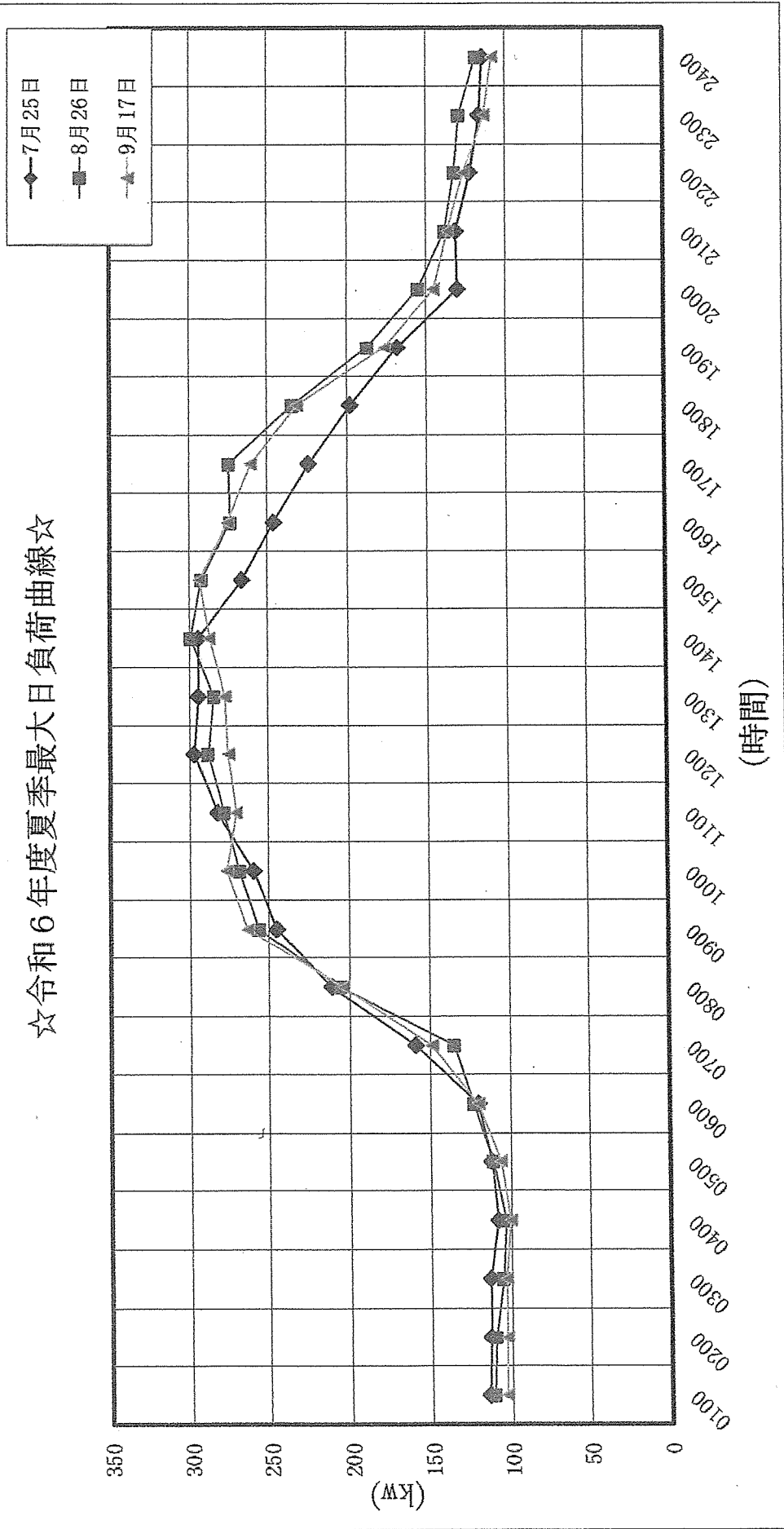
日 時	0100	0200	0300	0400	0500	0600	0700	0800	0900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100	2200	2300	2400
7月24日	113	112	109	112	117	133	170	217	247	269	282	297	283	282	279	273	255	211	155	137	121	117	112	105
8月25日	107	106	104	104	109	124	166	216	247	263	272	284	281	270	263	261	231	188	151	143	131	128	122	113
9月9日	108	106	102	108	114	137	171	236	256	276	269	280	273	292	271	275	259	199	160	155	142	134	127	122

☆令和6年度月別最大需要電力曲線☆



令和6年度												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最大需用電力 (kW)	144	195	207	297	299	293	233	185	226	249	258	211

☆令和6年度夏季最大日負荷曲線☆



日時	0100	0200	0300	0400	0500	0600	0700	0800	0900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100	2200	2300	2400
7月25日	114	113	113	108	112	120	159	211	245	259	282	297	294	294	266	246	224	198	168	130	131	122	116	114
8月26日	111	110	105	103	111	123	135	206	256	268	278	288	284	299	292	273	274	234	187	155	138	132	129	118
9月17日	103	103	103	100	106	120	149	204	263	276	270	275	277	287	293	275	260	231	176	145	136	126	113	108

「RE100 technical criteria」の概要

「RE100 technical criteria^(※)」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電気（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電気の調達方法

自家発電 (Self-generated electricity)
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力 (Purchased electricity)
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離した電力証書の購入
7. その他の方法

注：「その他の方法」では RE100 Technical Advisory Group が評価の上、RE100 の運営委員会が適正を判断する

資料：RE100 TECHNICAL CRITERIA をもとに作成

提出様式例

2020年〇月〇日

特 定 電 源 割 当 証 明 書

●●●●

〇〇 〇〇 様

〇〇県〇〇市〇〇

株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

2020年〇半期に以下の通り●●●●に電力を供給したことをここに証する。

また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したことと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
 需要施設名 〇〇〇〇
 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
 契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間

2020年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量(kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計(kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計(kWh)					

総計(kWh)

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

1 条 件

(1) 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示（※1）しており、かつ、①評価年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数、②評価年度の未利用エネルギー活用状況、③評価年度の再生可能エネルギー導入状況、④グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量（予定使用電力量の割合）、⑤需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組の5項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の評点の合計が70点以上であること。

要 素	区 分	得点
①評価年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数） （単位：kg-CO ₂ /kWh）	0.000以上 0.400未満	70
	0.400以上 0.425未満	65
	0.425以上 0.450未満	60
	0.450以上 0.475未満	55
	0.475以上 0.500未満	50
	0.500以上 0.525未満	45
	0.525以上 0.550未満	40
	0.550以上 0.575未満	35
	0.575以上 0.600未満	30
	0.600以上 0.625未満	25
	0.625以上	20
②評価年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③評価年度の再生可能エネルギー導入状況	5.00%以上	20
	3.00%以上 5.00%未満	15
	1.50%以上 3.00%未満	10
	0%超 1.50%未満	5
	活用していない	0
④グリーン電力証書（※2）の調達者への譲渡予定量 （予定使用電力量の割合）	5.0%	10
	2.5%	5
	活用していない	0
⑤需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

- ※1 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」（最新版参照）に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日から1年間に限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。
- ※2 一般財団法人日本エネルギー経済研究所グリーンエネルギー認証センターの認証に係るグリーン電力証書に限る。

(2) グリーン電力証書の譲渡予定量を示すことにより入札資格を得た者が落札した場合、落札後、契約までの間に、グリーン電力証書を国に譲渡することとする。譲渡とは、グリーン電力証書の発行を行った者が、現在のグリーン電力証書の保有者を管理するための帳簿等の名義を自衛隊熊本病院会計課長に変更することをいう。書類等がある場合、その書類等も譲渡すること。

2 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、1（1）の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

属紙「適合証明書」

3 契約期間内における努力等

- (1) 契約事業者は、契約期間の1年間についても、1（1）の表による評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1（1）の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、1（1）の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

適 合 証 明 書

令和〇〇年〇月〇日

分任契約担当官
自衛隊熊本病院
会計課長 〇〇〇〇 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇
商号又は名称 〇〇株式会社
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開 示 方 法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 評価年度の状況

	項 目	自社の基準値	点 数
①	評価年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数(単位: kg-CO2/kWh)		
②	評価年度の未利用エネルギー活用状況		
③	評価年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項 目	譲渡予定量	点 数
④	グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量 (予定使用電力量の割合)		

	項 目	取組の有無	点 数
⑤	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組		

① ～ ⑤ の 合 計 点 数	
-----------------	--

- 注1) 「自社の基準値」、「譲渡予定量」及び「点数」には、別紙第〇により算出した値を記載
 注2) 2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。
 注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

特定電源割当計画書様式例

〇〇年〇月〇日

特 定 電 源 割 当 計 画 書

分任契約担当者
〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

〇〇年度に以下の通り〇〇〇〇に電力を供給したことを計画する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、〇〇〇〇に移転する計画がある。

1 お客情報
 お客番号 〇〇〇〇
 需要施設名 〇〇〇〇
 需要施設住所 〇〇県〇〇市〇〇
 契約電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間
 〇〇年〇月〇日～〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年額
再生可能エネルギー由来電力量 kWh 【A】													
供給電力量 kWh 【B】													
再生比率 % 【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生可能電気

供給元発電場名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量（kWh）
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
		合計（kWh）	

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電場名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転	証書期間	証書番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	
		合計（kWh）			

合計（kWh）

小計証書対応分において、供給元発電場名において太陽光と太陽光以外の再生可能エネルギー源で構成されていることを記載すること。